

# 熟成された響きを 芳醇なワインとともに...

スペインサラマンカから  
岐阜サラマンカホールへ

サラマンカホールの名前の由来となったスペインサラマンカ。

スペインサラマンカは、ワインの産地としても有名です。

この度、ホール 開館25周年を記念して、  
サラマンカのワイナリー

Vinos La Zorra

〈D.O.P. Sierra de Salamanca〉から、  
シグナチャーワインを本数限定で直輸入する  
プロジェクトが立ち上がりました。

葡萄は、

スペイン最高の赤ワイン用品種「Tempranillo」と、  
サラマンカの固有種「Rufete」。

華やかなオリジナルラベルに包まれて  
演奏会当日にお目見えます。



サラマンカホール  
25周年記念ポスター

Intermission Drink

La Zorra 2016

(D.O.P. Sierra de Salamanca)

※当日ご希望のお客様に1杯サービスいたします。  
(14:00のロビー開場よりご提供)

## ～四半世紀のときを経て～

1994年に岐阜県初の音楽専用コンサートホールとして  
開館したサラマンカホールは、今年25周年を迎えました。

これまでに応援して下さった皆様に感謝を込め、  
ホール、そして地元ゆかりのアーティストと共に祝います。

## Ticket

全席指定 | **S 7,000円** **A 5,000円** 学生半額(30歳まで) ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※A席・学生券・重いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取扱いです。  
[サラマンカメイト: **S 6,300円** **A 4,500円**]

サラマンカメイト 先行発売 2019 **7.29**月 一般発売 2019 **8.5**月 \*窓口 9:00~ \*電話 10:00~  
\*インターネット 翌日0:00~

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター  
**058-277-1110** [9:00~21:30]

○チケットぴあ <http://t.pia.jp> 0570-02-9999 Pコード:158-552  
○ローチケ <http://l-tike.com> 0570-084-004 Lコード:41485  
○イープラス <http://eplus.jp> Famiポート  
○マーサ21 インフォメーションカウンター 058-295-2310 ○松栄堂楽器 本店[木曜定休] 058-265-0481



記念ガラアウトリーチ | サラマンカホール サテライト・コンサート〈チェロ&アコーディオンDUO〉  
2019年11月17日(日)14:00開演(入場無料) 岐阜県美術館 多目的ホール  
〈出演〉 新倉 瞳(チェロ)、佐藤 芳明(アコーディオン)

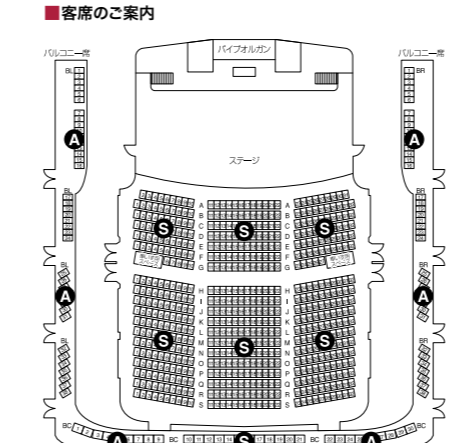
### サラマンカメイトのご案内

**特典**

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。入会申込書をご郵送いたします。  
※年会費2,000円  
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。  
※年会費の口座振替もご利用ください。

〈開館25周年キャンペーン〉  
特製チケットホルダーを  
来館時に進呈中! ※2019年12月28日まで



### 交通アクセス・駐車場

**自動車**

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

**終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します** 正面玄関前(北側)から出発します。

### 公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



# Gala

## サラマンカホール開館25周年 記念ガラ・コンサート

国内外から優れたアーティストが  
サラマンカホールに結集!  
～この日のための、この日だけのスペシャルプログラム～

2019.11.16<SAT>  
15:00開演 [14:30開場] 18:00終演予定  
(14:00ロビー開場)  
**サラマンカホール** 岐阜市葦田南 5-14-53



# GRAND MENU

美しい音響で世界のアーティストから絶賛されるサラマンカホール。25周年だからこそできる最高に贅沢で特別な時間を皆さまにお贈りします。

今から5年前、20周年の祝祭コンサートが全国的にも話題を呼び、多くのファンの方から、「あの興奮を再び」とリクエストの声をいただきました。今回は、ウィーンフィルのコンサートマスターを45年という長きにわたって務められたライナー・キュッヒルさん、ウィーンフィルのチェロ奏者でニューイヤーコンサートの同時中継でもお馴染みのヘーデンボルク・直樹さん、弟の洋さん、と海外からのアーティストも加わり、ソロ・デュオ・アンサンブルと豪華なプログラムで記念ガラを飾ります。

## Program

**R.ジャゾット:アルピノーニのアダージョ** (フルート&オルガン)  
R.Giazotto: Adagio in G Minor

**C.シューマン:3つのロマンス 作品22** (ヴァイオリン&ピアノ)  
C.Schumann: 3 Romances, Op. 22

**L.v.ベートーヴェン:モーツァルト「魔笛」の主題による12の変奏曲 作品66** (チェロ&ピアノ)  
L.v.Beethoven: 12 Variations on a theme from Mozart's "The Magic Flute" Op. 66

**L.ボッケリーニ/J.ブリーム:序奏とファンダンゴ** (ギター&チェンバロ)  
L.Boccherini/J.Bream: Introduction and Fandango

**ヴィヴァルディ:チェロ・ソナタ 第5番 ホ短調** (チェロ&チェンバロ)  
A.Vivaldi: Cello Sonata in E Minor, No. 5

**ショパン:ポロネーズ 第6番 変イ長調 作品53「英雄」** (ピアノ)  
F.Chopin: Polonaise No. 6 in A-flat Major, Op. 53, "Heroic"

**ボルネ:カルメン幻想曲** (フルート&ギター)  
F.Borne: Carmen-Fantasie

**J.シュトラウス2世:ワルツ「美しく青きドナウ」** (ピアノ・トリオ)  
Johann Strauss II: The Beautiful Blue Danube

**J.ウィリアムズ:スター・ウォーズ・メドレー** (オルガン)  
J.Williams: "Star Wars" Medley

**A.ヴィヴァルディ:「四季」作品8-3 へ長調「秋」RV.293**  
A.Vivaldi: The Four Seasons in F Major, Op. 8, No.3, "Autumn"

**A.ヴィヴァルディ:2つのチェロのための協奏曲 ト短調 RV.531**  
A.Vivaldi: Concerto in G Minor for 2 Cellos, RV 531

**F.ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 作品11 第2楽章「ロマンス」**(室内楽版)  
F.Chopin: Piano Concerto No.1 in E Minor, Op.11 II. Romance

**J.オッフェンバック/倉知竜也:喜歌劇「天国と地獄」序曲** (全員合奏)  
J.Offenbach/T.Kurachi: "Orpheus in the Underworld" Overture

\*曲目が変更になる場合があります。

## Intermission Drink

当日会場でコンサートチケットをご提示の上、引換券をお受け取りください。  
好きな飲み物を1杯サービスいたします。(14:00のロビー開場よりご提供)

右記よりお選びいただけます。

- スペイン・サラマンカより直輸入の赤ワイン  
La Zorra 2016 (D.O.P. Sierra de Salamanca)
- ソフトドリンク

## Artists



### ヴァイオリン ライナー・キュッヒル

荘厳なパイプオルガンと素晴らしい響きで名高いサラマンカホールの開館25周年、おめでとうございます。11月16日に開催される記念すべきガラ・コンサートでは、クララ・シューマンの美しい小品、ピアノ・トリオでワルツ「美しく青きドナウ」、そしてヴィヴァルディのヴァイオリン協奏曲では独奏を弾かせていただきます。祝祭の音楽で溢れる演奏会に是非お越し下さい。皆さまにお目にかかれますことを楽しみにしています。

Rainer Küchl



### チェロ ベルンハルト 直樹 ヘーデンボルク Bernhard Naoki Hedenborg

13歳でH.シフに師事。2011年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団、2014年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の正団員。ヘーデンボルク・トリオ、アンサンブル・ラロ、ニコライカルテット等で室内楽奏者としても活躍。2006年より神戸国際芸術祭の音楽顧問。



### チェロ 新倉 瞳 Hitomi Niikura

桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業後、スイスへ渡りバーゼル音楽院を最高点で修了。これまでにJan Vymyslicky、毛利伯郎、堤剛、Thomas Demengaの各氏に師事。桐朋学園大学在学中にEMI Music JapanよりCDデビュー、現在はスイスを拠点にしながら国内外で活躍中。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたGiovanni Grancino (1694年製)。



### フルート 工藤 重典 Shigenori Kudo

1979年にパリ国立音楽院を一等賞で卒業。1978年、第2回パリ国際フルートコンクール及び、第1回JIPランパル国際フルートコンクールでそれぞれ優勝。これまでにリサイタルやマスタークラスを40ヶ国、180以上の都市で開催。ディスコグラフィは、70タイトルを超える。現在、東京音楽大学教授、エリザベート音楽大学客員教授、昭和音楽大学客員教授、パリ・エコール・ノルマル教授を務めている。



### ギター 莊村 清志 Kiyoshi Shomura

実力、人気ともに日本を代表するギター奏者。07年NHK教育テレビ「趣味悠々」に講師として出演。17年から20年にかけてギターの様々な可能性を追求する「莊村清志スペシャル・プロジェクト」(全4回)が進行中。本年はデビュー50周年に当たり全国各地でリサイタルを行っている。

サラマンカホール・フェスティバル・オーケストラ コンサートマスター:平光真彌



工藤重典氏が音楽監督を務める「夏の特別プロジェクト」のファイナル・コンサートのために結成されたオーケストラ。サラマンカホール・レジデント・カルテットのメンバーをはじめ、地元で活躍する若い音楽家たちで構成されている。今回は12名からなる弦楽オーケストラで参加。

## PROFILE

オーストリア生まれ。1971年ウィーン・フィル、ウィーン国立歌劇場管のコンサートマスターに就任。2010年11月、日本政府より旭日中綬章を受賞。16年8月ウィーン・フィルおよびウィーン国立歌劇場管のコンサートマスターを退任。2017年4月よりN響ゲスト・コンサートマスター。キュッヒル・カルテット、ウィーン・リングアンサンブルリーダー。その他、ソロ活動、審査員などを務める。



### ピアノ 仲道 郁代 Ikuyo Nakamichi

国内はもとより海外でも活躍し、名実ともに日本を代表するピアニスト。CDはレコードアカデミー賞を含むベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全集他、名盤多数。ベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代Road to 2027プロジェクト」をスタートし、リサイタルシリーズを展開中。



### ピアノ ユリアン 洋 ヘーデンボルク Julian Yo Hedenborg

5歳よりヴァイオリンとピアノを始め、16歳でクラシック音楽を離れる。10代後半は幅広いジャンルの音楽を学び、21歳よりハイドン音楽大学のS.チチョノフに師事。欧州の多数のコンクールのピアノ、室内楽の両部門で優勝。現在は室内楽の演奏活動やプロデュースに励んでいる。



### チェンバロ 曾根 麻矢子 Mayako Sone

1986年ブルージュ国際チェンバロ・コンクールに入賞。故スコット・ロスに指導を受ける。1991年エラート・レーベル(仏)初の日本人アーティストとしてCDデビュー。エイバックス・クラシックスよりCDを多数リリース。1996年「第6回出光音楽賞」受賞。「せたがやでチェンバロを学ぼう!」シリーズをプロデュース。オフィシャル・ウェブサイト <http://mayakosone.com/>



### オルガン 石丸 由佳 Yuka Ishimaru

世界的権威のあるシャルトル国際オルガンコンクールで優勝、併せてJ.アラン賞受賞。パリのノートルダム大聖堂等ヨーロッパ各地で演奏。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK紅白歌合戦等に出演。今秋キングレコードより2枚目のCDをリリース。武蔵野音楽大学講師。HP:<http://yukaishimaru.pecorijp>



### 司会 朝岡 聡 Satoshi Asaoka

テレビ朝日のアナウンサーとして活躍。フリーとなってからはテレビ・ラジオ出演のほか、クラシックやオペラ・コンサートの司会や企画構成にもフィールドを広げ、芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。著書に「いくぞ!オペラな街」(小学館)、「恋とはどんなものかしら」(東京新聞)。日本ロッシーニ協会副会長。